

8. その他の場合の対応

葛西中学校

(1) 爆破予告等における対応

①電話等による犯行予告

- ・ 予告電話をいわずら電話と感じた場合でも、「5W1H」に則って落ち着いて対応し、相手の要求、周囲の状況などを冷静に判断し情報を把握する。
- ・ すぐに校長に報告し、校長は警察に通報する。
- ・ 爆破予定時刻が迫っていたり、不明な場合は直ちに避難させる。
- ・ 爆破予定時刻に余裕がある場合は、警察からの指示を受けた上で、校長の指揮の下、不審物を検索することもある。

②不審物を発見した場合

- ・ 不審物には一切触れない。
- ・ 校長から警察等に連絡し、すべての人が安全な位置まで離れて待機する。
- ・ 汚染の恐れのある場合は、付近の空調、扇風機等を停止する。

不審物等に対する着眼点

- 導火線、乾電池、時計の設置
- 火薬等の薬品臭
- 金属や粉のような物
- 秒を刻むような音
- 包装に粉の付着
- 不自然な形状や重さ

(2) テロ、NBCR災害

①テロ行為の分類

- ・ 核兵器
- ・ 生物兵器
- ・ 化学兵器
- ・ 放射性物質
- ・ 放火
- ・ 爆発物
- ・ サイバーテロ

②主な標的対象

- ・ 政府または軍施設
- ・ 防衛関連企業、銀行、証券取引所
- ・ エネルギー関連施設
- ・ 情報通信、交通などの重要インフラ
- ・ 鉄砲、火薬類を保管する施設
- ・ スポーツ会場、コンサート会場、遊園地等のイベント会場など人がたくさん集まる所

※学校もテロの標的になることも十分に考えられる

③NBCR災害（テロによる場合を含む）

NBCR災害とは

核（物質）(Nuclear)、生物剤 (Biological)、化学剤 (Chemical)

放射性物質 (Radiological) に起因する災害のことをいう。

都内には原子力施設が存在せず、原子力による災害が発生する可能性は低い。

学校における対応は、爆破予告や不審物を発見した場合に従って行動する。

(3) スクールバス乗車中における事故等の緊急対応

- ①連絡 バス運転手またはシルバー添乗員がバス会社と連絡を取り合い、現状を把握
バス会社と学校が連絡を取り合い、状況確認・運行調整と判断を行う
- ②対応 原則、学校待機。保護者の引き取り。状況に応じて二次避難場所へ移動
学校ホームページで配信